

ものづくり連携倶楽部ひろしま

第8回講演会・企業交流会～可視化による課題解決で生産性向上～

生産性向上が中小企業共通の重要課題となる中、第8回目となる講演会・企業交流会は、中小・小規模事業者の可視化による課題解決で生産性向上をテーマに開催します。可視化を通じて課題解決に向けた取り組みにより、生産性を向上させ、業績アップを実現した事例等をご参考にしていただき、今後の企業戦略の展開に役立てていただきたいと思いますと考えておりますので、多数のご出席を賜りますようご案内申し上げます。

■日 時：平成30年10月10日（水） 15：00～19：30

○講演会 (講演①15:00～16:20)

(講演②16:30～17:05)

○プレゼンテーション (17:10～17:50)

○交流会 (18:00～19:30) 企業連携、マッチング等に関する情報交換

(※交流会では軽食、飲物（アルコール含む）をご用意しております。)

■場 所：ANAクラウンプラザホテル広島 3階 広島市中区中町7-20（3階 オーキッド）

■対 象：組合及び組合員企業、賛助会員、ものづくり補助金採択企業等

■定 員：70名

■参加費：4,000円/1名 ※中央会会員（会員組合の組合員企業・賛助会員含む）は2,000円/1名

(1) 講演者

○株式会社IBUKI（講演①）



「IBUKI（中小金型メーカー） 復活の1050日

～6年連続赤字から、ものづくり大賞受賞まで～

講師：株式会社IBUKI（山形県）代表取締役 松本 晋一 氏

倒産寸前の会社が奇跡の復活を果たしました。IT、IoTにより匠の勘に頼っていた部分の可視化にもチャレンジするなど、革新的な事業活動で「ものづくり大賞」を受賞するまでの企業に成長しました。

このプロセスでリストラを行わず、社員の潜在力をフルに引き出した、1050日に及ぶ生々しい実話を熱く語ります。

○株式会社あすか（講演②）



「働き方改革の推進により、売上を3倍に！

～進化する介護ビジネス～

講師：株式会社あすか（広島県）代表取締役 菅 富誉樹 氏

介護現場の課題を可視化し、タブレット活用による、介護附帯業務の効率化を図りました。この取り組みにより、介護現場の生産性が大きく向上するとともに、人材の確保にも繋がり、売上3倍を実現した事例をご紹介します。

(2) プレゼンター

○デジタルソリューション株式会社（コンピュータ解析(CAE)をバーチャルに表現する革新的サービスの開発と展開）

AR・VR技術を組み合わせ、バーチャル表示が可能なソフトウェアを開発し、物体のスケール感を得ることに成功しました。このAR・VR技術のそれぞれの長所を活かした独自性のある商品を活用することにより、付加価値の高い技術サービスを提供しています。

○日本システムデザイン株式会社（レーザー光による様々な検査装置の製品開発）

レーザー光による機械の内面傷検査装置にカメラを取り付け、そこで撮影された画像から形状・寸法計測ができる自動検査装置や、大気中の微粒子測定装置、ハンディタイプの研磨加工検査装置の開発により、様々な検査の効率化を実現しました。